



## 基調講演者紹介

### 河合雅雄氏 (かわい・まさお)

#### ■プロフィール

1924年生まれ。京都大学理学部動物学科卒。理学博士、霊長類学者。霊長類学の創始者の一人で、霊長類(特にニホンザル)に関する研究で今西錦司氏らとともに朝日賞(1968年)を受賞。京都大学霊長類研究所長、日本モンキーセンター所長、日本霊長類学会会長などを歴任。日本ナイル・エチオピア学会会長、兵庫県立人と自然の博物館名誉館長、丹波の森公苑名誉館長。

#### 【河合氏からのメッセージ】

里山は、人に役に立つように持続的に使われる自然です。私は、「森あそび」を提唱しています。欧米では、人間と森の関わりを「C(文化)S(スポーツ)R(余暇・レジャー)E(教育)」で表して、多様な楽しみ方をしています。そのような自然とのつきあいの中から文化や教育が育まれるのです。

## 【パネリスト報告】

## シンポジウムプログラム

【開会・挨拶】 ----- 13:30

【基調講演】 ----- 13:40

河合 雅雄 「森あそびのすすめ」

休憩

## 【パネリスト報告】

江南 和幸 「森のある大学：市民と大学人が作る共生きの森」 ----- 14:40

中村 浩二 「大学と地域をつなぐ、『角間の里山』から加賀・能登の里山へ」 ----- 15:00

杉江 博明 「森が結ぶ市民と大学－地球の未来をつくる共同実験」 ----- 15:20

高峰 博保 「森林を未来世代に渡す前にすべきこと」 ----- 15:30

休憩

【ディスカッション】 ----- 15:50

【閉会】 ----- 17:00

## 龍谷大学 深草キャンパス 顕真館

### 交通アクセス

京阪「深草」駅下車徒歩3分

京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅 下車徒歩7分

JR奈良線「稻荷」駅下車徒歩8分

